



ボランティアコーナー

第4回

ボランティア ストーリー

市内で活躍するボランティアにスポットを当て、ボランティア活動への思いを語ってまいります。

今回は街中にユニバーサルデザインを広める活動などを行っているさくまはるお佐久間春生さんにお話しをお聞きしました。



ボランティア活動との出会いは

20代後半から40歳までの青年会議所活動が今の私の考え方、活動に繋がっています。

人との出会いの大切さを先輩から学び、自分から新しいことや人との出会いを求めるようになりました。

現在の活動は、「人にやさしい街づくりアドバイザー」講座の受講をきっかけとして、志を同じくする者と共に、一人ひとりが多様な人のことを思いやる「心のバリアフリー」を推進しています。

あなたにとってボランティア活動とは

ボランティア活動を通じて、私自身が助けていただけるともあれば、知識や知恵をいただけることも多くあります。ボランティア活動との出会いからこれまでの人生を振り返ると、今の自分を

創り、楽しく過ごすことに繋がっていると思います。

「すべては人のためではなく、自分のため。」人のためだと思うと荷が重い。自分のために一生懸命やり、活動の善し悪しは周りが判断することだと思っています。

ボランティアに興味・関心のあるかたにメッセージを

今持っている趣味を周りに広げてください。

一緒に活動する仲間を増やすことで、地域に新たな繋がりの輪が出来ます。難しく考える必要はありません。自分の趣味に少々「おせっかい」を加えて、周りに時間と心を「開く」ことから始めてみては。



収集ボランティアはじめてみませんか？

ひとりでも、気軽にはじめられるのが「収集ボランティア」です。集められた物は、換金されたり、他の物品と交換することにより、福祉活動などに役立てられます。

●お寄せいただきました物は、次の団体で活用されます。

収 集 品	活 用 目 的	収 集 団 体 名
使用済み切手	県内社会福祉事業に使用されます。	中部善意銀行
書き損じ・未使用葉書	盲導犬の育成に使用されます。	中部盲導犬協会
ベルマーク	被災地のベルマーク運動参加学校に分配され、物品購入に役立てられます。	ベルマーク運動本部

※収集品は、ボランティアセンター又は社会福祉協議会窓口へご持参いただくか、郵送してください。（郵送の場合、恐れ入りますが送料はご負担いただきますようお願いいたします。）